

各 位



創造する伝統

杜の中の伝統文化祭

Festival of Traditional Culture

ぜ～んぶ体験、粋と雅でつかむ夏

皆様のご指導、ご支援を頂いて準備してまいりました『杜の中の伝統文化祭 ーぜ～んぶ体験、粋と雅でつかむ夏ー』が無事に終了いたしました。

今年の「杜の中の伝統文化祭」は、四季折々に一年を通じてイベントを開催予定で、夏休みの今回は、ご家族みなさんで楽しんでいただける「こどもの杜(昔からある日本の遊びと夏の風物詩を体験)」「体験の杜(煎茶、抹茶、絵手紙を体験)」「杜のステージ(粋と雅と感動のステージ)」を、神宮の杜の中で開催し、目標を超える、のべ約 3000 名以上のお客様にご来場いただきました。

下記に、簡単ではございますが、文化祭当日の様子をご紹介します。

来年度もさらに皆様に喜んでいただける内容にしていきたいと考えておりますので、皆様には来年度も引き続きご指導、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

(財)日本文化藝術財団 事務局一同

【 開催報告 】

【全体概要】

全体名称: 「**杜の中の伝統文化祭**」^{もり} ーぜ～んぶ体験、粋と雅でつかむ夏ー

開催期間: 「こどもの杜」「体験の杜」「杜のステージ」 8月18日(土)・19日(日)

会 場: 明治神宮(神宮会館・参集殿) ※所在地: 東京都渋谷区代々木神園町1-1

監 修: 川口 幹夫(日本文化藝術財団 会長/日本放送協会 元会長)

主 催: (財)日本文化藝術財団

特別協力: 明治神宮

助 成: 日本財団

後 援: 文化庁、東京都、江戸川区、江戸川区教育委員会、江東区教育委員会、葛飾区教育委員会、
渋谷区教育委員会、港区教育委員会、京都造形芸術大学、東北芸術工科大学、日本経済新聞社

来場者数: 約 3,000 名(開催期間中)

※本イベントは、グレーター トウキョウフェスティバル 2007 に参加しています。

【開催概要】

■「こどもの杜」～家族で参加、作って遊べちゃう～

* 昔ながらの遊び、物作り、芸能、夏の風物詩などを子供たちが見て、触れて、参加することで、日本の美しさ・楽しさを心で感じ、興味を持ってもらいたいと考えています。ご家族皆様で楽しみ頂けるイベントです。

開催日時：8月18日(土)・19日(日) 10時～16時

会場：参集殿

内容：江戸風鈴の絵付け、江戸木版画の摺りの実演と体験、あめ細工、針金細工、お芝居、みんなで歌おう、沖縄の島歌、貝殻遊び、杜の中の探検など

* 浴衣の着付けサポートあり

参加費：無料(一部材料費要)

参加者総数：600名



会場の参集殿



江戸風鈴の絵付け：篠原風鈴本舗



毎年恒例の風鈴の絵付け体験は大人気です



江戸木版画の摺りの実演と体験:東京伝統木版画工芸協同組合



すばらしい職人技に感動



手ほどきを受けながら摺りの体験



親子でチャレンジ、上手に摺れました！



あめ細工:青木道雄



毎年、子供たちに大人気です



針金細工:青木喜



おじいちゃん、おばあちゃんも子供の頃に戻って



貝殻遊び: 清水寛枝



子ども達にいろいろなお話をしていただきました



みんなで歌おう: 大須賀ひでき



沖縄の島歌: 八田恭子



お芝居: 劇団アドック



紙芝居: 劇団アドック



杜の中の探検:NPO 法人 響



杜の中の自然について、いろいろ勉強しました



冷たい湧き水にびっくり



みんなで参拝



他にも昔ながらの遊びがいっぱい。折り紙、けん玉、コマ、お手玉、、、お父様お母さんがお手本です

※猛暑の中、1日目はとても過ごしやすかったです、2日目は元の猛暑になりました。

※暑さに負けず、子供たちはいっぱいお祭りを楽しんでくれました。特に風鈴の絵付けと木版画は大人気！

「体験の杜」～日本の伝統を体感できちゃう～

* 日本の夏ならではの お茶の楽しみ方、絵手紙を体験して楽しんでいただけます。ご家族皆様でお楽しみ頂けるイベントです。

開催日時： 8月18日(土)・19日(日) 13時～16時

会場： 明治神宮会館

内容： 絵手紙を書いてみよう、夏のお煎茶の味を楽しんでみよう、お抹茶を点ててみよう

参加費： 無料(事前申込制 * 抽選にてご招待(競争率：約5倍))

参加者総数： 約500名



絵手紙を書いてみよう: 日本絵手紙協会 中村弘子



子供チームと大人チームに分かれて体験



大人チームも頑張っています



だんだん出来てきましたよ



やさしい気持ちが入められた、みなさんの作品です



夏のお煎茶の味を楽しんでみよう:小川流煎茶 家元 小川後楽



家元自らお話をしてくださいました



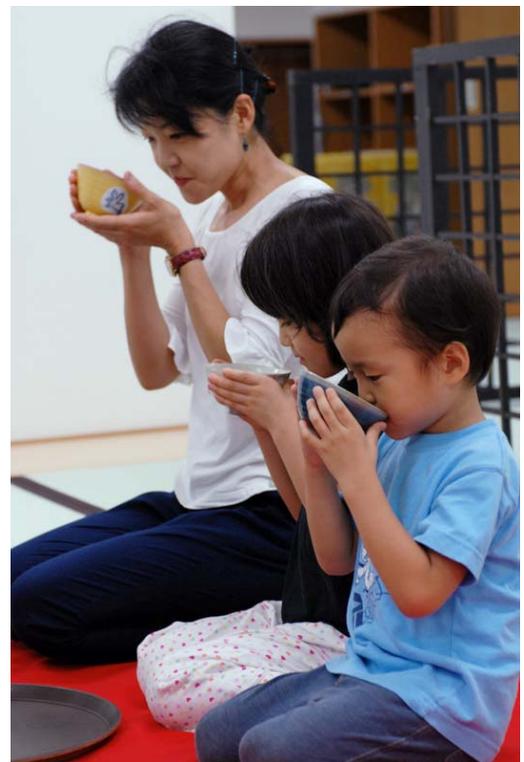
冷たい玉露をいただきました



初めて味わうお茶の味に感動



お抹茶を点ててみよう:表千家有志



自分で点ててみたお茶のお味は最高!

※定員の5倍を超える応募の中、抽選でのご招待でした。
※今年初めてのプログラムである「絵手紙」「煎茶」ともに大好評でした。

■「杜のステージ」

* 日本の芸能の中でも、歌、声、演奏、踊り、衣装、演目、出演等、磨き抜かれた演目の醍醐味を紹介する、「粋」と「雅」と「感動」のステージです。ご家族皆様でお楽しみ頂けるイベントです。

開催日時： 8月18日(土)・19日(日) 開場 16時 開演 16時30分 終演予定 18時

会場： 明治神宮会館

出演： 18日(土)： 寿獅子 (江戸里神楽若山社中)、 笛 (一噌幸弘)、 雅楽 (伶楽舎)
19日(日)： 津軽三味線 (佐藤通弘)、 狂言 (万作の会)、 トンコリ (OKI)

入場料： 無料 (事前申込制)

入場者数： のべ約 2,000 名



会場の神宮会館



ロビーにあめ細工、針金細工が移動、やっぱり大人気

<18日(土)>



雅楽：伶楽舎



悠久の歴史を感じる演奏と舞



寿獅子：江戸里神楽若山社中

お馴染みの寿獅子です



かわいらしい獅子は若者にも大人気



両面でのおかめ



ひょっとこ



司会の古谷NHKアナウンサーと若山先生



笛：一噌幸弘 太鼓：望月太喜之丞 タブラ：吉見征樹



異色のコラボレーションに歓声があがりました

<19日(日)>



トンコリ: OKI



癒しの音色に魅了、トークも大好評でした



津軽三味線: 佐藤通弘親子



迫力ある三味線の音色に圧倒されました



息の合った演奏も魅力、すばらしい親子共演でした





狂言:万作の会「附子」



お馴染みの狂言の演目です



会場の子供達も大笑い、ご家族皆さんに楽しんでいただけました

※ 事故・急病も無く、無事に2日間の全プログラムが大好評のうちに終了いたしました。



チラシのデザイン・イラストは、第13回外国人留学生・研究者助成金受給者金峯洙さんに協力頂きました。